

# スマートトライク ダズル 組立て説明書

The Original  
**smarTrike**<sup>®</sup>

*Ride on! Keep exploring.*

## Touch steering<sup>™</sup>

With the Lightest Touch, Maneuvers Like a Stroller

# Dazzle<sup>™</sup>



## 目次

1. ご使用上の注意 .....	P 1
2. 梱包内容 .....	P 2
3. 各部名称 .....	P 2
4. 組立て方	
◆後輪の取り付け .....	P 3
◆ハンドルの取り付け .....	P 4
◆泥よけの取り付け .....	P 4
◆前輪の取り付け .....	P 4
◆イスの取り付け .....	P 4
◆安全ガードの取り付け .....	P 5
◆安全ガードの取り外し .....	P 5
◆カゴの取り付け .....	P 5
◆キャノピーの取り付け取り外し .....	P 5
◆ドリンクホルダーの取り付け .....	P 5
◆バッグの取り付け .....	P 5
◆コントロールバーの取り付け .....	P 6
◆収納バッグの取り付け .....	P 6
5. 各部の操作方法	
◆ハンドルと前輪の連動のさせ方 .....	P 6
◆クラッチの操作方法	
一人で漕げる時 .....	P 7
一人で漕げない時 .....	P 7
◆フットレストを下ろす .....	P 7
◆リクライニングの仕方 .....	P 7
◆ペダルの準備 .....	P 7
6. Q & A .....	P 8
保証書	

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取り扱い説明書は必ずお読みいただき、安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。また、本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

① ご使用上の注意

おケガのない様、安全にお使いいただくために、必ず以下の事柄をお守りください。



警告

ご使用前に必ず、すべてのネジの締め具合とタイヤのはまり具合をご確認ください。  
Smart Trike は階段、斜面、道路、公道の近くや濡れた地面を避け、安全な場所でご使用ください。  
Smart Trike は公園等、屋外での使用を前提に企画されております。

## Smart Trikeをご使用のお客様へのお願い

この説明書は必要な時に読めるように大切に保管してください。

### 製品使用中の安全について

- ・本製品は必ず保護者の監督のもとでご使用ください。
- ・乗車中はなるべくヘルメット、手袋、肘あて、膝あてなどの、安全防具の着用をおすすめします。
- ・一度に乗れるのは1人だけです。
- ・使用中は裸足では乗せないで、必ず丈夫な靴を履かせてください。
- ・本製品は玩具です。お子様ご自分で使用する場合は、正しい使用方法を説明し、注意すべき事柄を具体的に喚起してあげてください。  
転落や衝突による本人あるいは第三者の怪我を防ぐため、十分ご注意ください。
- ・対象年齢は 10 ヶ月から体重 17Kg までです。(耐荷重 17Kg)
- ・使用条件に応じて製品の調整を行ってください。
- ・人にぶつかる等の思わぬ怪我の原因となることもありますので、人通りの多いところで使用しないでください。
- ・本製品は灯火装置のない遊び道具です。暗い場所での使用は危険です。
- ・ハンドルバーを急に、または強く動かすと、転倒を招き、怪我をする危険がありますのでご注意ください。
- ・ハンドルバーにより登ったり立ったりすると、製品が転倒する危険がありますので、絶対にしないでください。
- ・三輪車後部のカゴにはお子様や重いものを乗せたりしないでください。(カゴの耐荷重：約 1Kg)
- ・コントロールバーで舵を取るときは、必ずお子様にフットレストを使用させ、前輪のクラッチ機能をオフにしてください。  
(ペダルと前輪が連動していない状態となります) ※ P7 クラッチの操作方法をご参照下さい。

### 一般的な安全および保守に関する警告

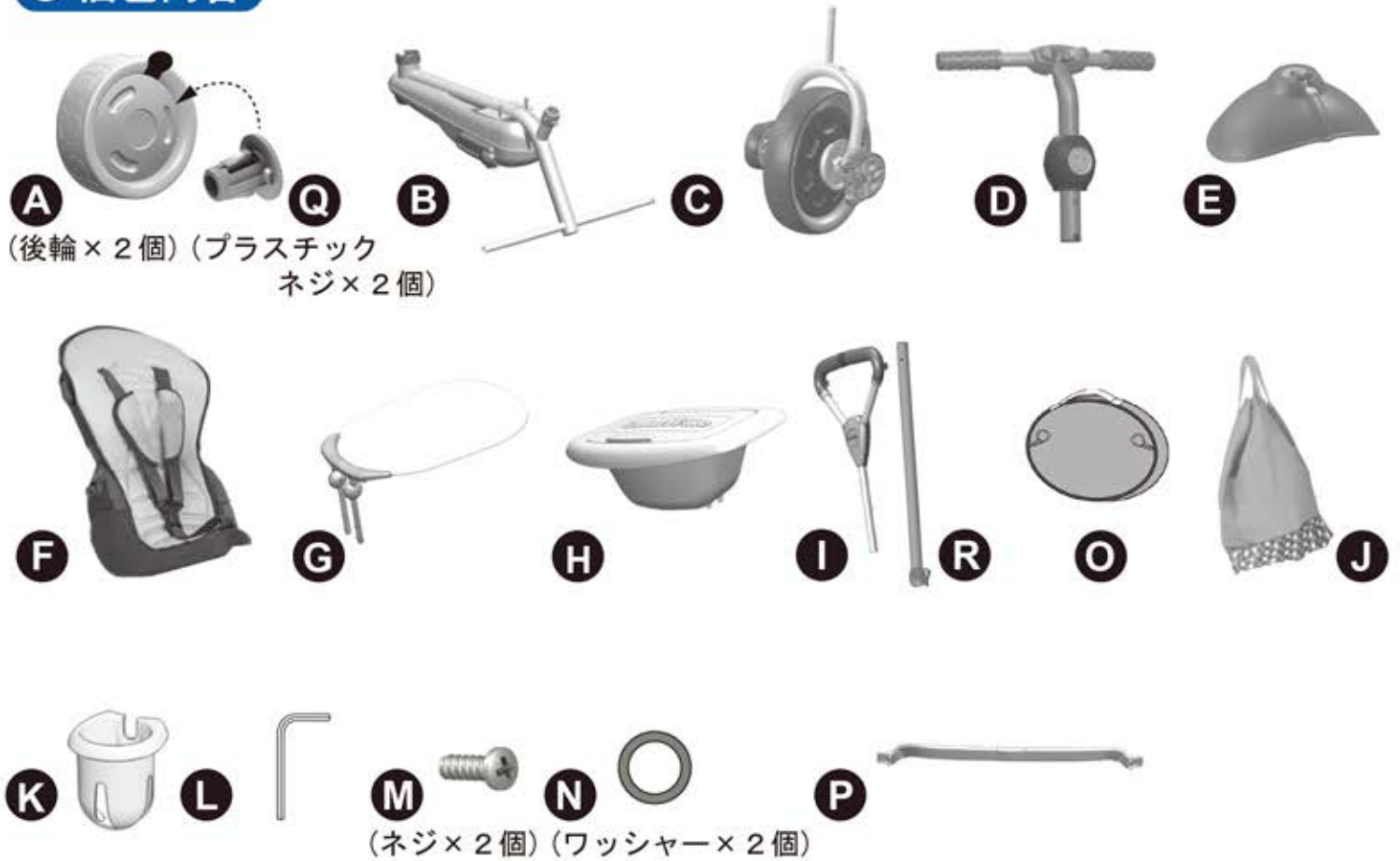
- ・本製品の使用目的は私用かつ家庭用（非商用、非公用）に限定されます。三輪車以外の目的では使用しないでください。
- ・本製品を他の乗り物やスポーツ製品等に連結して駆動あるいは牽引しないでください。  
使用時の速度は歩行速度を超えないようにしてください。
- ・お子様が製品に乗った状態で前から引っ張らないでください。
- ・お子様が製品に乗っている間は、動いていない時も決して目を離さないでください。
- ・製品を組立時の状態に保つため 部品のゆらみやズレの有無を重点に、定期的な安全チェックを行ってください。  
定期点検は事故を未然に防ぎます。
- ・破損した部品はお子様の安全を脅かし、製品の寿命を縮めます。また、不適切な修理や付属品の除去も危険を招きます。
- ・製品のお手入れの際、腐食剤や研磨剤を使用しないで下さい。また、環境汚染物質の使用も避けてください。

### 製品の組立

- ・備え付け以外の工具を使用しないでください。(ドライバーを除く)
- ・組立は大人が正しい方法で行ってください。
- ・組立を始める前に、説明書をよくお読みください。
- ・組み立て作業では工具を使用するため、怪我をしないよう十分ご注意ください。
- ・安全な場所で作業してください。また、梱包材を処分する時は、安全に十分配慮してください。  
お子様がポリ袋で遊ぶと窒息の危険があります。
- ・定期的に必ず、すべてのネジの締め具合とタイヤが外れないことを確認してください。



## ② 梱包内容



※パーツの仕様は予告なく変更されることがあります。

## ③ 各部名称



# スマートトライク ダブル組立て説明書

ご使用前に必ず、すべてのネジの締め具合を確認して、きちんと組立をしてください。

リクライニング  
シート

10カ月頃～

1才半頃～

2才頃～

3才頃～



リクライニングができます。お散歩中にねんねしたときなど便利です。



キャノピー(日よけ)を取り外します。



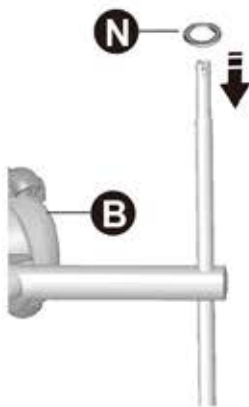
安全ガードを取り外します。自分で漕げるようになったら、フットレストを収納して、前輪のクラッチをONにします。※P7「クラッチの操作方法」を参照ください。



一人で漕げるようになったらコントロールバーを取り外します。

## ④ 組立て方

### 1 後輪の取り付け



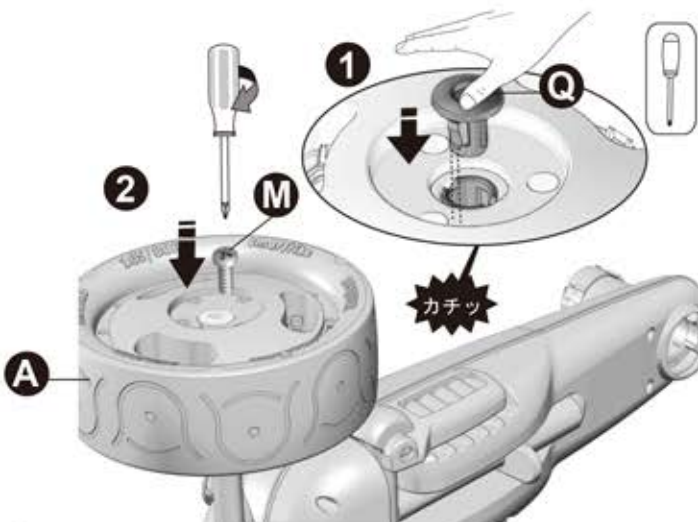
本体(B)のT棒にワッシャー(N)を通します。



後輪(A)からフィルムをはずし、後輪(A)を本体(B)に差し込みます。

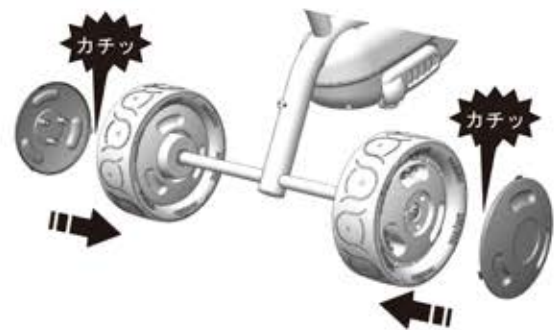


後輪(A)のカバーをはずし、プラスチックネジ(Q)を取りだします。※別途、袋に入っている場合もございます。



- 1 後輪(A)にプラスチックネジ(Q)を図のように差し込みます。
- 2 その上からお持ちのドライバーでネジ(M)を留めます。

3

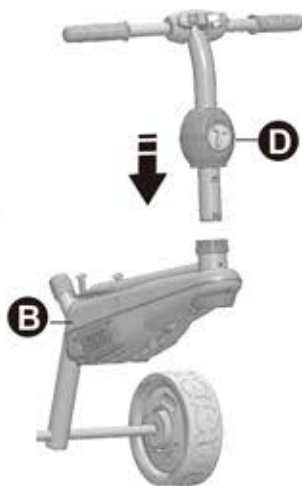


後輪(A)にカバーを図のようにはめ込みます。

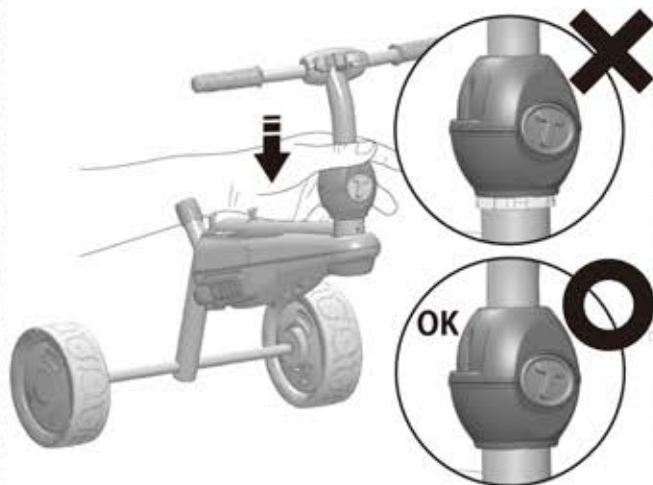
※タイヤを装着後、簡単に取れないかどうか、タイヤを引っ張って確かめてください。



## 2 ハンドルの取り付け

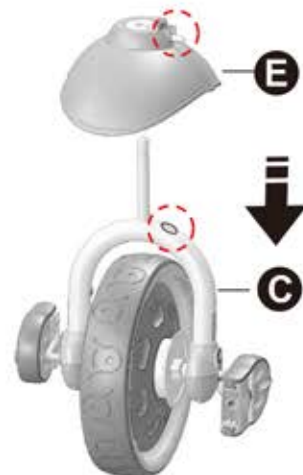


ハンドル(D)は溝に合わせて真っ直ぐ本体(B)差し込みます。



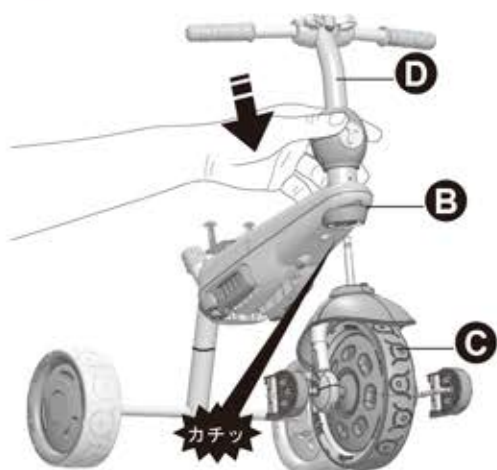
最後に、ロゴキャップを真っ直ぐ押し下げます。  
作業がしにくい場合は先に前輪をはめる工程からして下さい。  
※下部のプラスチックが隠れるまで押し下げて下さい

## 3 泥よけの取り付け



泥よけ(E)のレバーと前輪(C)の溝の位置に合わせて差し込みます。

## 4 前輪の取り付け



本体(B)に前輪(C)を差し込みます。

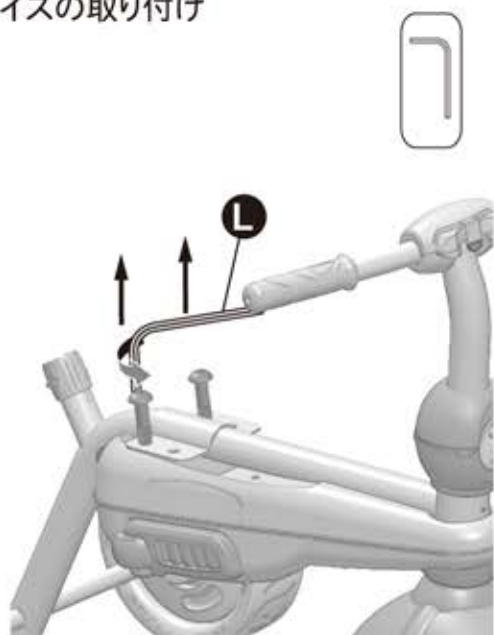


※最後にハンドルがきちんとはまっているかどうか上に引っ張って確認してください※無理に力を入れるとプラスチックが欠けたり、歪んだりします。

最後に力を入れて押し込みます。

※前輪を壁などに当てて固定させておくとハンドルが差し込みやすいです。

## 5 イスの取り付け



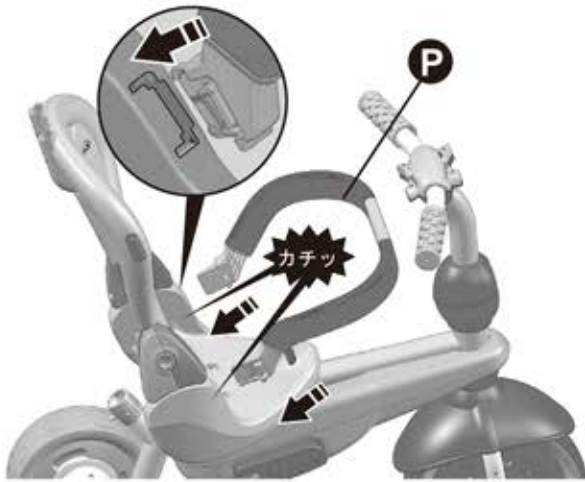
六角棒レンチ(L)で本体に付いているイス用のボルトを2本外します。



はずしたボルトをのいす(F)に通し本体(B)に取り付けます。

※イスは後ろの穴に取り付けてください。

## 6 安全ガードの取り付け (10カ月頃～)



安全ガード(P)の向きに気をつけ曲げてから差し込みます。

## 安全ガードの取りはずし (2才頃)



サイドのボタンを押しながら、はずします。

## 7 カゴの取り付け



- ① 本体に付いているネジをドライバーで外します。
- ② カゴ (H) を本体の溝に合わせて取り付けます。
- ③ 最後にネジで固定します。

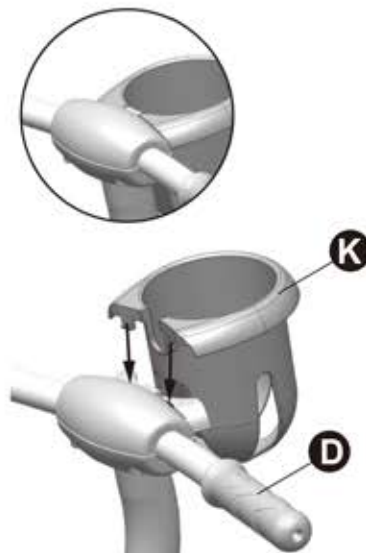


## 8 キャンピー(日よけ)の取り付け



キャンピー(G)の先端のポッチを押しながらカチッと音がするまで差し込みます。外す際もポッチを押しながら片方ずつ外します。

## 9 ドリンクホルダーの取り付け



ドリンクホルダー(K)をハンドル(D)に矢印の方向へカチッと音がするまで差し込みます。

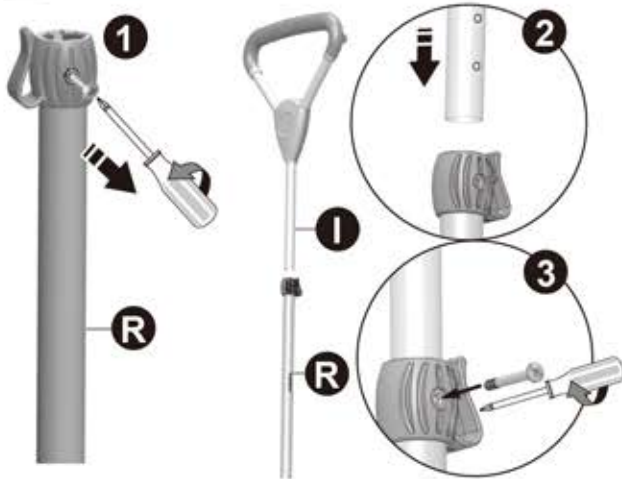
## 10 バッグの取り付け



押し棒(I)の裏のボタンにバッグ(O)の紐をかけ、固定します。

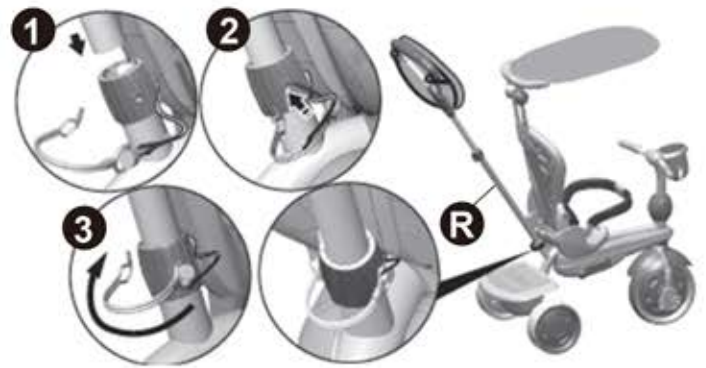


## 11 コントロールバー(押し棒)の組立



- ① 押し棒(R)に付いているネジを取りだします。
- ② 持ち手(I)を押し棒(R)に差し込み穴同士を合わせ
- ③ 先ほど取り出したネジで固定します。

## 12 コントロールバー(押し棒)の取り付け



※付属の金具のピンが押し棒(R)の穴に通してある際は、まずピンを外してから押し棒をはめてください。

- ① 押し棒(I)を本体(B)に差し込み、両方の穴
- ② が合うようにしてから、ピンを差し込みます。
- ③ ピンをカチッと音がするまで引っ張って固定します。

## 13 収納バッグの取り付け



- ① ② マジックテープで固定し、収納バッグ(J)をコントロールバー(R)に取り付けます。

## Touch steering

タッチステアリングとは？

業界初の新しい舵取り機能です。コントロールバーを曲がる方向へ傾けなくても、軽いタッチでベビーカーを押しているような感覚で操作できます。

## 5 各部の操作方法

### 14 ハンドルと前輪の連動&解除のさせ方

① パパママ主導で舵取りする場合

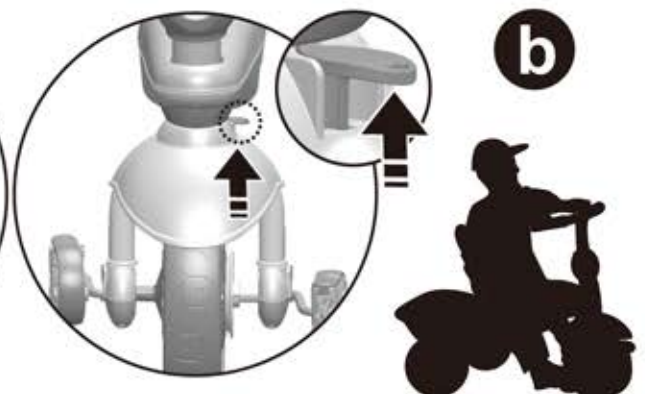
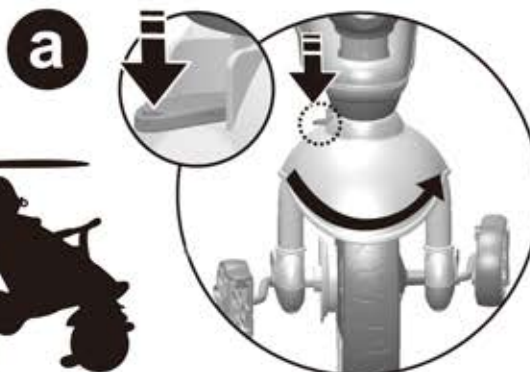
**【ハンドルと前輪が連動しない状態】**

泥除けの上にある切替えボタンを押して、(a)のようにボタンを押し下げ前輪を180度回転させます。

② お子さま主導で舵取りする場合

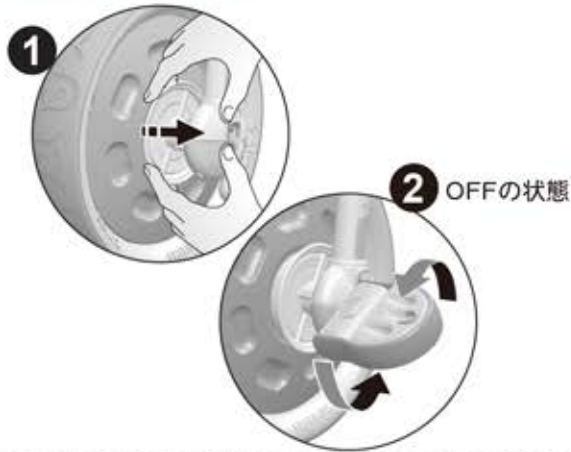
**【ハンドルと前輪が連動する状態】**

泥除けの上にある切替えボタンを上上げます。



## 15 クラッチの操作方法

※爪ではしないでください。



### ◆一人で漕げない時【OFFの状態にします】

オフにする際は①指をしっかりと隙間に入れ親指を軸にして引っ張って下さい。

OFFにすることで、ペダルと前輪は②連動せず空回りの状態となります。

### ◆一人で漕げるようになった時【ONの状態にします】

お子様がご自分で漕げるようになったら、クラッチを入れた状態（ON）にします。

ペダルと連動した状態になりますのでペダルを漕ぐと三輪車は前進します。

※まだ漕げないお子様は、足を巻き込む恐れがありますのでONの状態にしないで下さい。

## 16 フットレストを下ろす

※ご注意 カズクでフットレストを操作すると壊れる原因になります。



① 本体裏のフットレストを降ろします。

② フットレストを両サイドに広げます。

③ 完了です。

## 17 フットレストを収納する

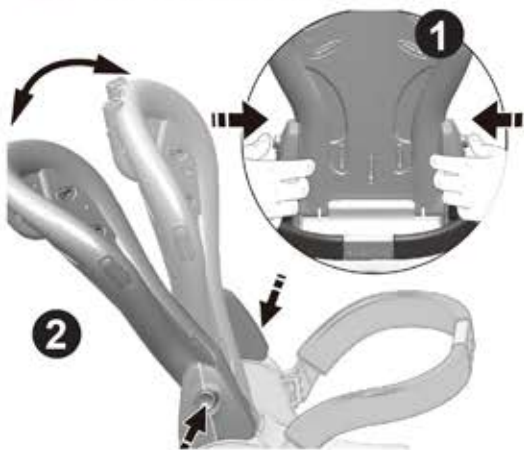


フットレストを折りたたみます。



フットレストを収納して完了です。

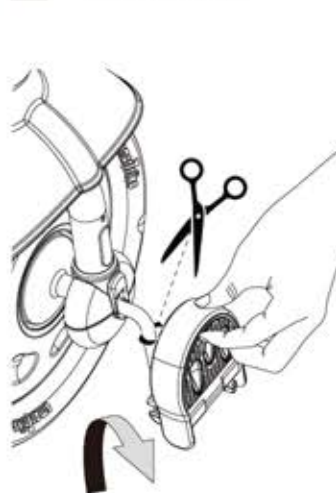
## 18 リクライニングの仕方



① (F)シートの両サイドのボタンを押しながら

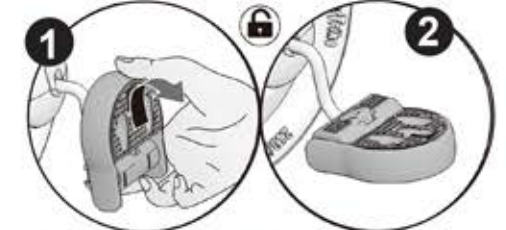
② リクライニングします。

## 19 ペダルの準備



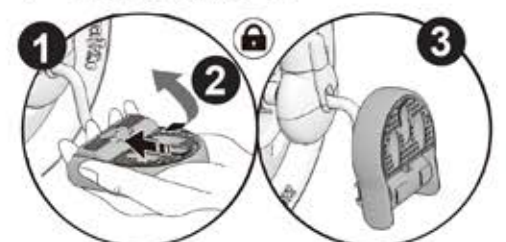
ペダルに足が届くようになったらペダルを固定している紐を切ります。

### ◆ペダルを引き出す



① ペダルを外側に広げます。 ② 完了です。

### ◆ペダルを収納する



① 図のようにペダルをにぎり ③ 完了です。  
② 矢印の方向へ折曲げます。